



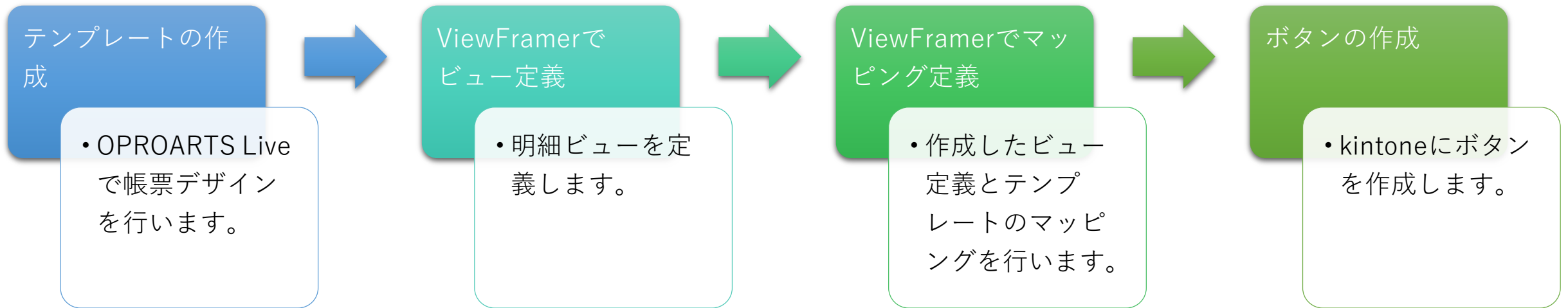
ViewFramer <kintone>

ユーザーガイド① 一覧型

はじめに

- ViewFramer利用の第一段階として、kintoneから帳票の出力ができるようになることを目的とし、ViewFramerの設定から出力までの流れを記載しています。
- セットアップを事前に完了していることが前提となります。済んでいない場合は別ガイドをご参照ください。
- テンプレートのデザイン方法の詳細は、別ガイドをご覧ください。
- kintoneアプリストアからサイボウズ社が提供している標準アプリを使用しています。
- ViewFramerでは、3つの帳票タイプを作成することができます。当ドキュメントでは、「一覧型」を作成する手順を載せています。

全体の流れ



完成イメージ

受注予定日	営業担当者	案件名	顧客名	金額
◆受注				
2017年3月1日	eigyo	B案件	サンプル株式会社	10,000
2017年3月15日	eigyo2	C案件	テスト株式会社	150,000
小計				160,000
◆内示				
2017年3月1日	eigyo2	A案件	日本オプロ株式会社	10,000
小計				10,000
◆検討中				
2017年4月1日	eigyo	D案件	日本オプロ株式会社	20,000
小計				20,000

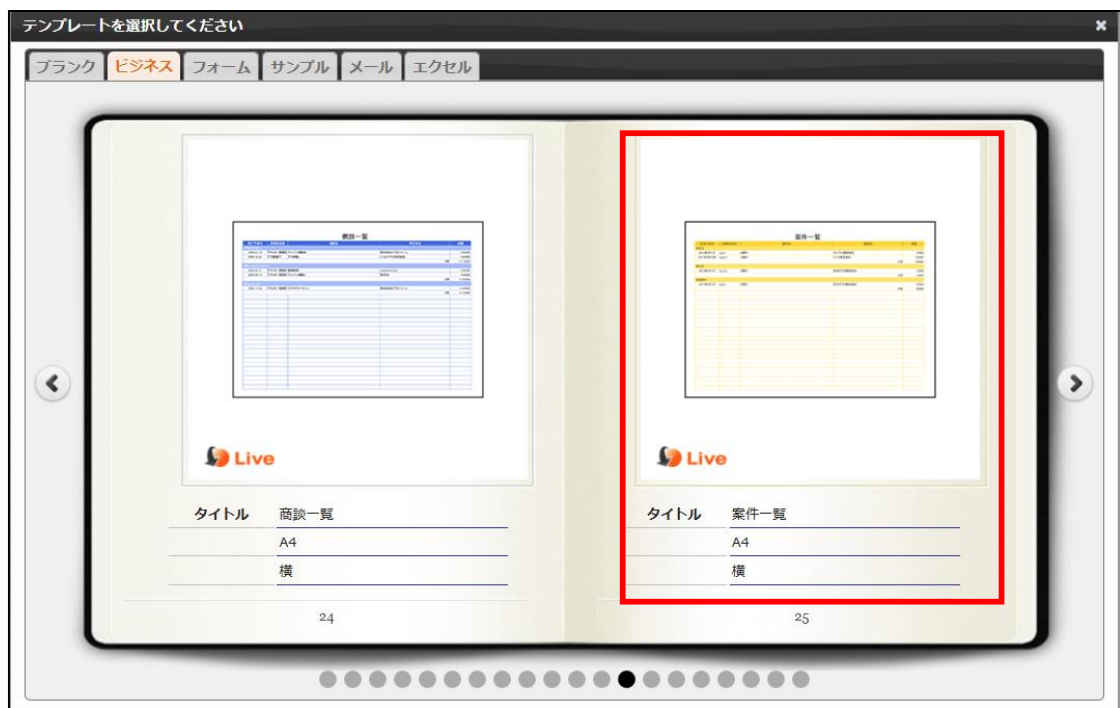
明細

一覧型の帳票を作成します。
「一覧型」とは、明細部のみで構成されている帳票です。

テンプレートの作成

テンプレートの作成-1

OPROARTS Liveへログインし、左上の[新規作成]ボタンをクリックします。[ビジネス]タブから「案件一覧」を選択します。連携方法は[ViewFramer/D3Worker]を選択し、「作成」をクリックしてください。テンプレート名は、任意の名前を付けてください。



連携方法	ViewFramer/D3Worker
出力形式	PDF/OPR
テンプレート名	kintone_list
作成先	マイフォルダ

[ViewFramer/
D3Worker]を
選択

テンプレートの作成-2

テンプレートを[編集]で開き、マッピング画面に移行します。マッピングを復元し、[保存]と[配備]をします。テンプレートの作成は以上です。

The screenshot illustrates the steps to create a template. It shows the 'Component' toolbar with a red box around the 'Save' icon. The 'Layout' panel shows the 'kintone_list' template. The 'CSV Field' panel lists fields like '受注予定日' and '受注金額'. The 'Field Mapping' table maps these fields to the template's data fields. The 'Template Deployment Wizard' dialog box shows the 'Equip' button highlighted in red.

コンポーネント	コンポーネントグループ	タイプ	スタイル	データ	集計関数	フォーマット
DTmGroupHeader	DTm	グループキー		<input type="checkbox"/> 受注確度		
StageName	DTm	Label		<input checked="" type="checkbox"/> 受注確度		
Amount	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注金額		A#,##0
Account	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 顧客名		
shodanmei	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 案件名		
Owner	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 営業担当者		
CloseDate	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注予定日		Ayyyy年M月d日
shokei	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注金額	Σ SUM	A#,##0

フィールドマッピング

コンポーネント	コンポーネントグループ	タイプ	スタイル	データ	集計関数	フォーマット
DTmGroupHeader	DTm	グループキー		<input type="checkbox"/> 受注確度		
StageName	DTm	Label		<input checked="" type="checkbox"/> 受注確度		
Amount	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注金額		A#,##0
Account	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 顧客名		
shodanmei	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 案件名		
Owner	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 営業担当者		
CloseDate	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注予定日		Ayyyy年M月d日
shokei	DTm	Label		<input type="checkbox"/> 受注金額	Σ SUM	A#,##0

テンプレート配備ウィザード

テンプレートの配備

OPROARTS サーバにテンプレートを配備します。テンプレートは「CID(弊社より発行されたOPROARTSの認証情報)」「テンプレート名」をキーに配備されます。配備完了後、OPROARTS サーバでのドキュメントの生成が可能となります。

配備ボタンのクリックで、「kintone_list」テンプレートを配備します。

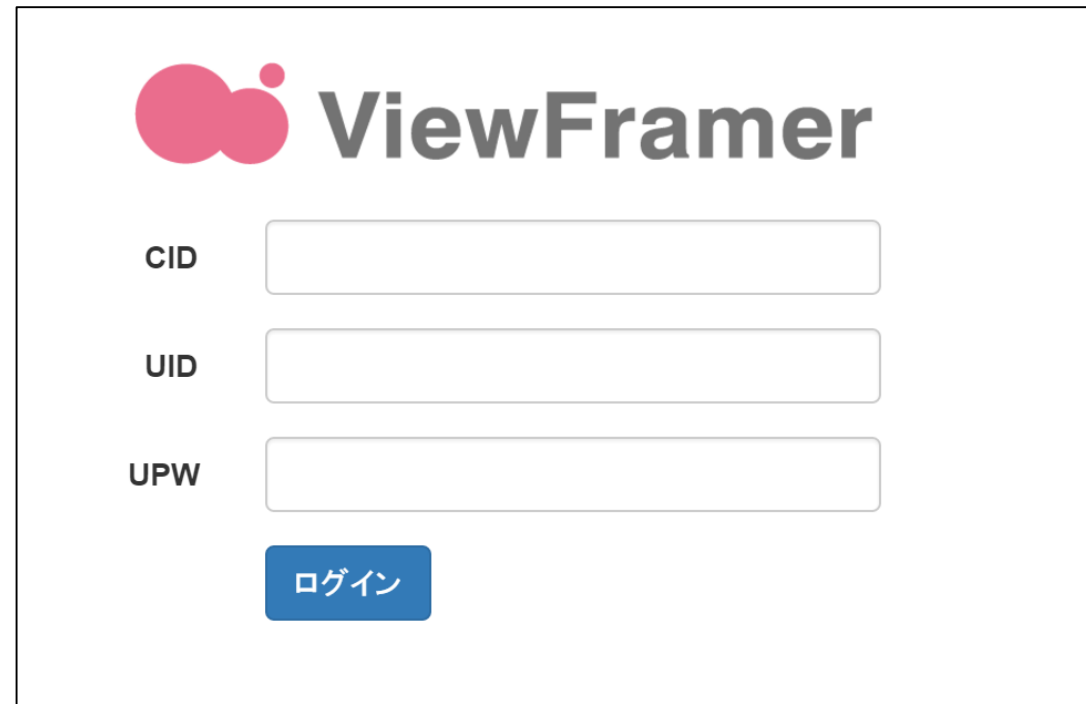
ドキュメント生成フォーム

ビューー定義

ViewFramerログイン

https://vfui.ap.oproarts.com/view_framer_ui

にアクセスし、OPROARTS認証情報を入力してViewFramerにログインします。



The image shows a login form for ViewFramer. At the top left is the ViewFramer logo, which consists of two overlapping pink circles of different sizes. To the right of the logo is the text "ViewFramer" in a bold, dark grey font. Below the logo and text are three input fields, each with a label to its left: "CID", "UID", and "UPW". Each input field is a simple white rectangle with a thin grey border. Below the input fields is a blue button with rounded corners and the white text "ログイン" (Login).

ViewFramerログイン

ログイン後、[認証情報]タブを開き、kintoneのログインを行ってください。
帳票に使用するアプリのAPIトークンを登録します。APIトークンは各アプリ設定から発行をしてください。
※ ここで使用するアプリは、kintoneアプリストア「営業支援(SFA)パック」です。

ログイン

環境 kintone

サブドメイン aaaa

ユーザID admin

パスワード ●●●●

ゲストスペース スペースID

現在のセッション情報を継続する ログイン

帳票出力に利用するアプリがスペースにある場合は、スペースIDを入力する。

コントロール ビュー定義 環境設定 認証情報

認証情報

サブドメイン [] スペースID []

アプリID: アプリ名	トークン
1357: 案件管理	xhF []

保存

APIトークン

REST APIでこのアプリを操作するためのトークンを生成できます。
例: curl -H "X-Cybozu-API-Token: YOUR_TOKEN" "https://shz6i.cybozu.com/k/v1/record.json?app=1357&id=1"
詳細は [ヘルプ](#) を参照してください。

生成する

APIトークン	アクセス権
xhF []	<input checked="" type="checkbox"/> レコード閲覧 <input type="checkbox"/> レコード追加 <input type="checkbox"/> レコード編集 <input type="checkbox"/> レコード削除 <input type="checkbox"/> アプリ管理

ビューの作成

「ビュー定義」タブで「新規」ボタンをクリックします。

コンソール | ビュー定義 | 環境設定

ビュー定義: 一覧画面

新規

1 / 1ページ

ビュー名	環境	アクション
TDemoOpportunity	Salesforce	検索 編集 削除 複製
TDemoPrice	Salesforce	検索 編集 削除 複製
TDemoPriceDetail	Salesforce	検索 編集 削除 複製
TDemoOption	Salesforce	検索 編集 削除 複製
TDemoRecycle	Salesforce	検索 編集 削除 複製
TDemoPayment	Salesforce	検索 編集 削除 複製

kintoneにログインします。
(以降「現在のセッション情報を継続する」でもログイン可能です。また、以降のスライドではこの画面を省略しています。)

ログイン

環境 kintone

サブドメイン

ユーザID

パスワード

ゲストスペース スペースID

現在のセッション情報を継続する ログイン

ビュー定義：詳細画面 - 基本設定

ビューの名前を設定し、「次へ」をクリックします。例では、「list0anken」としています。
※ ビュー名は半角英数で入力してください。

The screenshot shows a web interface for defining a view. At the top, there is a blue header with the text 'ビュー定義：詳細画面'. Below this, there are four tabs: '基本設定' (Basic Settings), 'リレーション設定' (Relation Settings), '出力項目設定' (Output Item Settings), and '出力条件' (Output Conditions). The '基本設定' tab is currently active. Underneath the tabs, there is a sub-header '基本設定'. Below this, there is a form with a label 'ビュー名' (View Name) and a text input field containing the value 'list0anken'. The input field is highlighted with a red rectangular border.

ビュー定義：詳細画面－リレーション設定

主オブジェクトに「案件情報」を選択し、ショートネームを入力します。任意ですが、例では以下のように指定しています。

案件情報 = anken

設定をしたら「次へ」をクリックします。

コンソール | ビュー定義 | 環境設定 | 認証情報

| ビュー定義：詳細画面

基本設定 | リレーション設定 | 出力項目設定 | 出力条件

リレーション設定

主オブジェクト: 案件情報

ショートネーム: anken

No 関連オブジェクト

+

主オブジェクトのショートネーム

ビュー定義：詳細画面－リレーション設定<補足>

ルックアップ項目は、参照先アプリへのリレーションを貼らなくても表示することができます。しかし、参照先の項目名が変わった時に、kintoneのレコードを更新しないと自動的に新しい値には変わりません。そのため、参照元アプリから取得をするように設定をすると便利です。例えば、[顧客情報]に「会社コード」項目を作成し、[案件情報]では「顧客名」の参照時に自動登録されるようにしておきます。ViewFramerのリレーションで会社コードによる参照をしておくことで、[顧客情報]の会社名が変更されても、kintoneレコードを更新し直す必要なく帳票上に新しい顧客名を表示できます。

顧客情報

会社コード	会社名
003	テスト株式会社

案件情報

顧客名	部署名	ご担当者名	会社コード
テスト株式会社			003

リレーション設定

主オブジェクト: 案件情報 anken

No	関連オブジェクト	検索条件
1	顧客情報 kokyaku	

No	項目名	演算子	オブジェクト	項目名	AND/OR
1	会社コード	等しい (=)	0-案件情報	会社コード	AND

ビュー定義：詳細画面 - 出力項目設定

帳票に出力する項目を指定します。「+」ボタンをクリックして項目を増やし、「項目ビルダー」から内容を指定します。「出力項目名」をOPROARTS Liveのテンプレート上で定義されているCSVの項目名と同じにしておくと、後の手順で自動的にマッピングすることができます。(次ページに続く)

ビュー定義：詳細画面

基本設定 リレーション設定 出力項目設定 出力条件

出力項目設定

対象取得元 anken 全項目を追加

No	項目	項目ビルダー	ソート	昇順	降順	出力項目名	+ -
1	anken.受注予定日	項目ビルダー	順 1	昇順	順	受注予定日	+ -
2	anken.営業担当者	項目ビルダー	順	昇順	順	営業担当者	+ -
3	anken.案件名	項目ビルダー	順	昇順	順	案件名	+ -
4	anken.顧客名	項目ビルダー	順	昇順	順	顧客名	+ -
5	anken.受注金額	項目ビルダー	順	昇順	順	受注金額	+ -
6	anken.受注確度	項目ビルダー	順	昇順	順	受注確度	+ -

受注予定日でソートをしたいので、「1」といれています。

「+」ボタンで項目を追加

テンプレートのCSVフィールド名と同じにする。

保存 元に戻す 一覧に戻る 戻る 次へ

ビュー定義：詳細画面－出力項目設定<補足>

前ページの項目設定は以下の通りです。
オブジェクトのショートネームが同じであれば、コピー＆ペーストでご利用いただけます。
[項目ビルダー]をクリックし、ペースト後[OK]をクリックしてください。(次ページ参照)

出力項目名	項目
受注予定日	anken.受注予定日
営業担当者	anken.営業担当者
案件名	anken.案件名
顧客名	anken.会社名
受注金額	anken.受注金額
受注確度	anken.受注確度

ビュー定義：詳細画面－出力項目設定－項目ビルダー

「列追加」ボタンをクリックし、オブジェクトと列を選択して追加します。

列追加ボタン

オブジェクト：kintoneアプリの選択
(リレーション設定で設定したショート
ネームで表示)
列：オブジェクトで選択しているアプリ
にあるフィールドコード

関数を使用することも可能です。

関数を選択可能

ビュー定義：詳細画面 - 出力条件

レコードの抽出条件を設定できる画面です。
出力する際の条件を設定できます。今回は設定をせず、「保存」をしてください。

ビュー定義：詳細画面

基本設定 リレーション設定 出力項目設定 **出力条件**

出力条件

Limit超過の場合エラーとします。

No	取得元	Limit	未設定の場合は2,000が設定されます。
1	anken	Limit	未設定の場合は2,000が設定されます。
No	項目名	演算子	条件値
			+
2	kokyaku	Limit	未設定の場合は2,000が設定されます。
No	項目名	演算子	条件値
			+

保存 元に戻す 一覧に戻る 戻る

すべての設定が完了したら「保存」ボタンをクリックします。

マッピング定義

マッピングの作成

各ビューを、一つのデータの固まりとしてまとめる「マッピング」の定義を行います。
最初に、「コンソール」タブで「新規」ボタンをクリックします。

コンソール ビュー定義 環境設定

マッピング管理: 一覧画面

新規

1 / 1ページ

マッピングタイプ	マッピング名 (フィルター)	配備状況	APIコール数	アクション	JavaScript出力
Salesforce	TDemo	配備済み 2016/08/16 09:59	7	    	

作成者
デザイナー用
WF用
ドキュメント出力用

Navigation: << << >> >>

マッピング管理：詳細画面

マッピング名とタイプを指定します。タイプは「一覧型」を選択してください。
明細データに、先ほど作成したビューを指定します。設定ができれば「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'Mapping Management: Detail Screen' with the following elements highlighted:

- Mapping Name:** 'kintoneOlist' (highlighted in a red box).
- Type:** '一覧型' (highlighted in a red box).
- Detail Data:** '明細' (highlighted in a red box).
- View:** 'list0anken' (highlighted in a red box).
- Get Button:** '取得' (highlighted in a red box).
- Maximum Number of Items:** '1000' (highlighted in a red box).
- Table:** A table with 6 rows and 2 columns: 'No' and '項目'. The items are: 1. 受注予定日, 2. 営業担当者, 3. 案件名, 4. 顧客名, 5. 受注金額, 6. 受注確度. Each item has a dropdown arrow and a checkbox.
- Next Button:** '次へ' (highlighted in a red box).

Callout boxes provide the following instructions:

- 「明細データの名前をつけます。英数日本語が使用できます。」 (Specify the name of the detail data. English, numbers, and Japanese can be used.)
- 「ヘッダビューの項で作成したビューを選択し、「取得」ボタンをクリックしてください。」 (Select the view created in the header view item and click the 'Get' button.)

マッピング管理：出力設定画面-出力確認-

[出力確認]タブの「データ表示」で取得データの確認を行えます。
問題がなければ、[Documentizer]タブをクリックします。

マッピング管理:出力設定画面

出力確認 Documentizer D3Worker CSV

出力情報確認

データ表示

明細

1 / 1ページ

受注予定日	営業担当者	案件名	顧客名	受注金額	受注確度
2017-03-01T00:00:00.000+09:00	eigyo	B案件	サンプル株式会社	10000	受注
2017-03-01T00:00:00.000+09:00	eigyo2	A案件	日本オプロ株式会社	10000	内示
2017-03-15T00:00:00.000+09:00	eigyo2	C案件	テスト株式会社	150000	受注
2017-04-01T00:00:00.000+09:00	eigyo	D案件	日本オプロ株式会社	20000	検討中

保存 印刷

元に戻す 一覧に戻る 戻る

マッピング管理：出力設定画面-Documentizer-

帳票テンプレートとのマッピングを行います。以下3つの設定を行います。マッピングが完了したら、「配備」をクリックしてください。

- ①テンプレートを選択
- ②データにビュー定義を指定
- ③テンプレートのCSVフィールドとビュー定義のデータフィールドをマッピング

マッピング管理: 出力設定画面

出力確認 Documentizer D3Worker CSV

Documentizer

① テンプレート kintone_list

② td2 明細

No	データ	データフィールド	画像
1	受注予定日	受注予定日	
2	営業担当者	営業担当者	
3	案件名	案件名	
4	顧客名	顧客名	
5	受注金額	受注金額	
6	受注確度	受注確度	

③ 自動マッピング

「自動マッピング」でテンプレートと簡単にマッピングができます。

保存 配備

元に戻す 一覧に戻る 戻る

Live側の帳票テンプレートを指定します。

[マッピング管理：詳細画面]の明細データの名前を選択します。

「自動マッピング」でテンプレートと簡単にマッピングができます。

自動マッピング

元に戻す 一覧に戻る 戻る

kintone上のボタン作成

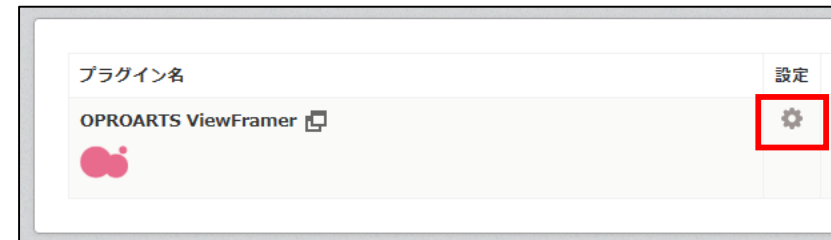
ボタン作成

kintoneにログインし、「案件情報」アプリのアプリ設定画面を開きます。

[プラグイン]を開き、[プラグインの追加]で [OPROARTS ViewFramer]を読み込みます。



[設定] を開き、ボタン設置設定の「追加」をクリックします。



ボタン作成

「追加」をクリックすると、このアプリ上で出力が可能なマッピングの一覧が表示されます。
出力したいマッピングを選んで、追加をします。
追加後、「保存」をクリックし、アプリの更新を行ってください。

<input type="radio"/>	kintone_connect	ヘッダー明細型
<input checked="" type="radio"/>	listkin1	一覧型
<input type="radio"/>	listvfkmap1	一覧型
<input type="radio"/>	nippo	単票型
<input type="radio"/>	orderDemo	ヘッダー明細型
<input type="radio"/>	orderDemo_DL	ヘッダー明細型
<input type="radio"/>	seikyusho_OCR	単票型
<input type="radio"/>	sonyDCSSkintone_douhou	単票型
<input type="radio"/>	techcolumn_kintone_Import201901111100	一覧型
<input type="radio"/>	yojitsuTC	一覧型

操作の「編集」から、ボタンの詳細設定が行えます。
開発中にチェックを入れると、開発中ボタンを「表示する」と設定したユーザーにのみこのボタンが表示されます。

マッピング名	ボタン名	ボタンの種類	タイプ	設置場所	開発中	出力形式	操作	
<input type="checkbox"/>	listkin1	出力	出力	一覧型	リストページ	開発中	PDF	<input type="button" value="編集"/>

設置場所: リストページ

開発中: オンにすると特定のユーザーのみに表示されます。

[保存]をし、アプリを更新します。

マッピング名	ボタン名	ボタンの種類	タイプ	設置場所	開発中	出力形式	操作	
<input type="checkbox"/>	listkin1	出力	出力	一覧型	リストページ	開発中	PDF	<input type="button" value="編集"/>

選択したボタンを削除します。

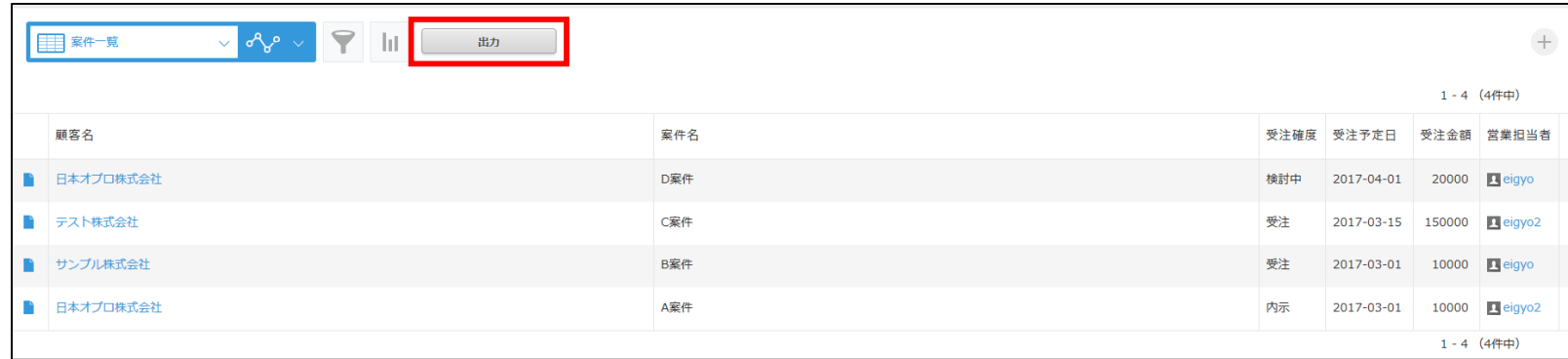
前処理/後処理
領票出力処理の前後に処理を差し込みたい場合は、処理を記述したJavaScriptファイルを指定してください。

前処理: No file chosen

後処理: No file chosen

出力確認

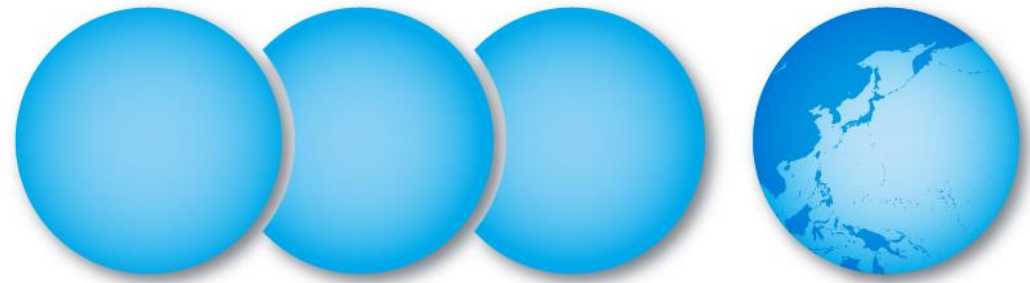
一覧画面に配置したボタンをクリックし、ViewFramerが呼び出されて帳票が作成されることを確認します。



顧客名	案件名	受注確度	受注予定日	受注金額	営業担当者
日本オプロ株式会社	D案件	検討中	2017-04-01	20000	eigyo
テスト株式会社	C案件	受注	2017-03-15	150000	eigyo2
サンプル株式会社	B案件	受注	2017-03-01	10000	eigyo
日本オプロ株式会社	A案件	内示	2017-03-01	10000	eigyo2



受注予定日	営業担当者	案件名	顧客名	金額
◆受注				
2017年3月1日	Hiyo	B案件	サンプル株式会社	10,000
2017年3月15日	Hiyo2	C案件	テスト株式会社	150,000
			小計	160,000
◆内示				
2017年3月1日	Hiyo2	A案件	日本オプロ株式会社	10,000
			小計	10,000
◆検討中				
2017年4月1日	Hiyo	D案件	日本オプロ株式会社	20,000
			小計	20,000



Less is More.